

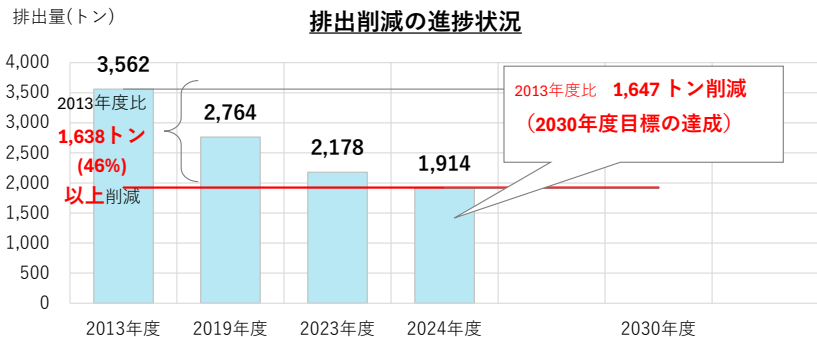
## ■温室効果ガス削減の目標

	削減目標 (政府目標値)
2030年度	2013年度比 46% (1,638) 以上
2050年度	カーボンニュートラル

## ■温室効果ガス排出量の推移

高知空港の2024年度の温室効果ガス排出量は、2023年度比264トン減少の1,914トンである。2030年度の削減目標 (2013年度比46%以上の削減) を達成している。

	温室効果ガス排出量(トン)			
	2013年度	2019年度	2023年度	2024年度
空港施設	3,246	2,419	1,952	1,753
空港車両	316	346	227	161
計	<b>3,562</b>	<b>2,764</b>	<b>2,178</b>	<b>1,914</b>



※小数点以下の端数処理により合計値が整合しないことがある

主に契約されている電力会社の排出係数… 2019年度：0.528、2023年度：0.454、2024年度：0.464  
 空港全体の商用電力使用量(kWh) … 2019年度：444.3万、2023年度：421.6万、2024年度：374.1万

## ■2020～2024年度の温室効果ガス排出量の増減背景

高知空港では、2023年度に保安検査場の拡張改修工事が行われた。商用電力使用量の減少や主に契約されている電力会社の排出係数の低下 (2019年度比) を主な背景として、温室効果ガス排出量が減少傾向にある。この間、空港の利用 (航空機運航回数や旅客数) はコロナ前の水準と概ね同程度で推移している。

## ■2020年度～2024年度の脱炭素化施策の取組状況

空港施設に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 建築施設照明のLED化や省エネルギー運用、建築施設の熱負荷低減、空調の高効率熱源の導入、空調・換気の省エネルギー運用等の取組が行われた。</li> <li>➢ 航空灯火のLED化の取組が行われた。</li> </ul>
空港車両に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 電動車の導入、バイオ燃料の活用が行われた。</li> </ul>
再エネ導入促進に係る取組	(当該期間に新たに実施した取組に関する情報なし)
その他の取組	(当該期間に新たに実施した取組に関する情報なし)